

事業番号	05 07 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	がん対策推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課				
		実施期間	H6 ~	E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp				
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係									
重点目標	⑦健康寿命								
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実								

## 1 現状と課題

- ・本県のがんの75歳未満年齢調整死亡率は人口10万人あたり57.6（2020年）となっており、全国一低い値である。しかし、がんは2021年の県民の死亡原因の24.1%を占め、死亡原因の第1位である。
- ・本県では、2019年に新たにがんと診断された数は16,511例であり、日本人が一生のうちにがんと診断される確率は2人に1人である。また、がんの5年生存率は早期発見の場合は部位によっては9割以上である一方、進行後発見の場合は1割にも満たない部位もある。

## 2 事業目的

- ・多くの県民ががんを予防することにより、避けられるがんを防ぎ、がん罹患者を減少させる
- ・多くの県民が適切ながん検診を受診し、がんを早期に発見する
- ・がん診療の地域格差を無くし、質の高いがん医療を提供する
- ・がん患者が尊厳をもって安心して暮らせる社会を構築する

## 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

- ①がん予防、がん早期発見に向けた情報発信、関係機関への助言
- ・県民のがん予防に対する意識の向上、がん検診受診率の向上のため、啓発活動を実施
  - ・県民が適切ながん検診を受診できるよう、市町村や検診機関に対し、がん検診の精度管理を実施
- ②がん診療体制の整備・充実
- ・地域格差を無くすために、全二次医療圏に整備したがん診療連携拠点病院等へ運営費等の補助や機能評価を実施
  - ・がん診療を行う医療施設として必要な施設、設備の整備に対して補助
- ③がんになっても尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築
- ・がん診療連携拠点病院等において、がん治療・療養生活等に関する相談体制、適切な緩和ケアを提供
  - ・治療と仕事の両立支援のために、社会保険労務士による相談の機会を提供

## 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	がん検診チェックリストの市町村実施率	%	72.3	66.9	↘	71.0	↗	67.5	達成	市町村において、適切な精度管理が実施されているのか把握し、改善を目指す（長野県がん対策推進計画で2016年：67.5%→2023年：現状以上と目標設定）	
②	緩和ケア研修会の受講者数	人	2,602	2,852	↗	3,046	↗	2,860	達成	長野県がん対策推進計画の計画期間最終年度（2023年度）における目標値（2,500人以上）は達成済のため、新たにR2年度実績の約10%増を目標値として設定	
③	がん診療連携拠点病院等の機能評価	病院	0	0	→	1	↗	3	未達成	県内12あるがん診療連携拠点病院等について、指定期間である4年間で全病院の機能評価を実施できるよう、年間3病院での実施を目標値として設定。	

## 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	16,602	195,556	8,970	221,128	80,965	193,559	2.2
R3年度	0	192,687	2,734	195,421	76,720	153,093	2.2
R2年度	0	166,446	1,762	168,208	75,332	139,480	2.2

事業番号	05 07 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	がん対策推進事業		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課

## 6 主な取組実績と成果

### ①がん予防、がん早期発見に向けた情報発信、関係機関への助言

- ・「がんと向き合う週間」に合わせて、がんの罹患経験や検診受診啓発に関するオンラインセミナーを1回開催し、延べ約1,300回視聴された。
- ・がんの予防や検診・診断後に関する動画を4種類作成し、保健所において対面だけでなくオンラインでも研修会を開催できる体制とした。
- ・長野県がん対策推進企業等連携協定の締結企業と協働し、市町村への受診勧奨資材の配布・内容への助言を行った。
- ・市町村の担当者会議を1回開催し、ワークショップ形式で検診の精度管理における課題や対策を共有する取組を行った。



### ②がん診療体制の整備・充実

- ・全ての二次医療圏に整備したがん診療連携拠点病院等（11病院）の運営費等へ補助し、がん診療体制の整備に努めた。
- ・がん診療連携拠点病院等の指定要件の充足状況や診療機能の評価を行う「機能評価」について、諏訪赤十字病院を対象に3年ぶりに実施し、Webを活用したピアレビュー（相互評価）を新たな試みとして実施するなど、がん診療体制の充実に努めた。
- ・がん診療を行う医療施設として必要な設備整備に対する補助を7病院に対して行い、がん診療体制の充実に努めた。

### ③がんになっても尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

- ・がん治療・療養生活等に関する相談体制の整備のため、がん診療連携拠点病院等に設置されているがん相談支援センターの運営費の補助や、適切な緩和ケアのための緩和ケア研修会（192名受講）を医療機関と連携し実施した。
- ・治療と仕事の両立支援のために、11病院のがん相談支援センターへ社会保険労務士を派遣し、99名の相談対応を行った。

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	がん検診チェックリストの市町村実施率	R3年度推移	↘	R4年度推移	↗	達成状況	達成
令和3年度の数値が目標に達していなかったことから、市町村がチェックリストで遵守できない項目について把握するために、市町村担当者会議にて課題を確認。市町村からは、「要精検者の受診先が分からない」等の課題が出されたため、県で精密検査実施医療機関のリストを作成する予定。							
指標②	緩和ケア研修会の受講者数	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
がん診療連携拠点病院等との連携により緩和ケア研修会の受講者数は目標値を上回る状況であり、引き続き緩和ケア研修会を開催するとともに、がん患者の療養生活の質の向上のための「緩和ケア」に関する周知活動を行う。							
指標③	がん診療連携拠点病院等の機能評価	R3年度推移	→	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
新型コロナウイルス感染症の影響により、3病院全てでの実施が困難であったが、諏訪赤十字病院を対象にWebを活用したピアレビュー（相互評価）を新たな試みとして実施した。							

## 8 今後の事業の方向性

### (1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・「がんと向き合う週間」に合わせた啓発は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ここ数年はオンラインセミナーの開催を続けているが、幅広い世代への啓発を行うための方法を検討する必要がある。
- ・市町村の「がん検診チェックリスト」について、市町村担当者から出された意見を踏まえ、質の高いがん検診の実施に向けた支援を継続する必要がある。
- ・がん診療連携拠点病院等の機能評価について、Webを活用した新たな試みを実施したが、継続的な事業実施に向けてより効率的かつ効果的な実施方法を検討する必要がある。

### (2) 翌年度以降の事業改善の方策

- ・「がんと向き合う週間」に合わせ、企業や大学等と連携して、様々な世代に向けた啓発企画を実施する。
- ・市町村が遵守できていない「がん検診チェックリスト」の項目の改善に向け、県医師会と連携し、がん検診の精密検査実施医療機関のリストの作成を進める。
- ・Webの活用を含め実施方法を工夫しながらがん診療連携拠点病院等の機能評価を着実に実施することで、県内のがん診療の質の維持・向上に努める。

事業番号	05 07 02	<b>細事業一覧（令和4年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	<b>がん対策推進事業</b>		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>1</b>	<b>がん対策総合推進事業（医療）</b>		130,983 千円	144,101 千円	183,439 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	がん診療連携拠点病院整備事業	直接補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん診療連携拠点病院等が行う診療機能の維持・向上に向けた取組に対する補助</li> <li>拠点病院等の機能評価や検討を行う県がん診療連携拠点病院整備検討委員会の設置</li> </ul> 補助施設数11施設		
2	がん医療提供体制施設整備事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん診療を行う医療施設として必要な施設、設備の整備に対する補助</li> </ul> 補助施設数4施設（うち1施設令和5年度へ繰越）		
3	がん診療施設施設整備事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん医療提供体制が弱い二次医療圏における、標準的がん診療を行う医療機関への施設、設備の整備に対する補助</li> </ul> 補助施設数4施設		
4	がん対策推進協議会	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的ながん対策の推進に関して検討を行う会議体の設置</li> </ul> 協議会開催1回		
5	がん患者への就労支援推進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん相談支援センターで両立支援・就労相談支援等を行う社会保険労務士の派遣</li> </ul> 相談件数99件		
6	がん先進医療費利子補給事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>がんの先進医療を受けるために金融機関から融資を受けたがん患者及びその家族に対する当該融資に係る利子相当分の補助</li> </ul> 補助人数3名		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>2</b>	<b>がん予防推進事業</b>		8,497 千円	8,992 千円	10,120 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	がん検診精度管理事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村が実施するがん検診の精度管理に関して専門的助言・情報提供を行う会議体の設置</li> </ul> 会議開催2回（がん検診検討委員会1回、市町村がん検診担当者会議1回）		
2	がん登録推進事業	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国がん登録事業の実施【委託先：信州大学医学部附属病院】</li> </ul> 委員会開催1回、審査会開催2回		
3	がん検診普及啓発事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>県がん対策推進条例に定める10月15日からの「がんと向き合う週間」に合わせ、がん検診や精密検査の受診行動を促す啓発活動の実施</li> </ul> がんと向き合う週間啓発企画の実施1回		
4	生活習慣病疫学調査研究事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん予防を含む健康の維持増進を目的とした地域生活習慣調査及び生活習慣と疫学発症の関連調査・分析【実施主体：佐久保健福祉事務所】</li> </ul> 次世代多目的コート研究の追跡調査1回		